別表(第4条関係) 大学院修士課程カリキュラム ●器楽専攻

		究領域(ピアノ・伴奏) 		単位	立数		修了要件	単位数
履修▷	×分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		器楽実習 I	3					
		器楽実習Ⅱ		3	0			
		器楽実習Ⅲ 器楽実習Ⅳ			3	3		
必		楽曲分析演習A	2			0		
必修?	;	楽曲分析演習B		2			28	
科目	•	楽曲分析演習C			2	0		
		楽曲分析演習 D 器楽特殊研究 A	2			2		
		器楽特殊研究B		2				
		器楽特殊研究C			2			
		器楽特殊研究D 室内楽実習A	2			2		
		室内楽実習B	2	2				
		室内楽実習C			2			
		室内楽実習D	0			2		
		伴奏法A 伴奏法B	2	2				
選		伴奏法C			2			
選択		伴奏法D				2		
科目	•	楽書講読(英) A 楽書講読(英) B	2	2				
		楽書講読(独)A	2	2				
		楽書講読(独) B		2				
		楽書講読(仏)A	2	0				
		楽書講読(仏)B 楽書講読(伊)A	2	2				
		楽書講読(伊)B		2				
		※論文作成 I	2					
		※論文作成Ⅱ ※論文作成Ⅲ		2	1			
Г		ポピュラー音楽特講A	2		1			
		ポピュラー音楽特講B		2				
		マルチメディア研究 1 A	2	_				
		マルチメディア研究1B マルチメディア研究2A	2	2				
		マルチメディア研究2B		2				
		原典特殊研究(英)A	2				_	
		原典特殊研究(英)B		2	_			
		原典特殊研究(英) C 原典特殊研究(英) D			2	2		
		原典特殊研究(独)A	2					
		原典特殊研究(独)B		2				
		原典特殊研究(独)C			2			(次ペーシ
		原典特殊研究(独)D 原典特殊研究(伊)A	2			2		選択科目を含め)
		原典特殊研究(伊)B		2				32
		原典特殊研究(伊)C			2			
		原典特殊研究(伊)D	0			2	(次ページの	
		原典特殊研究(仏)A 原典特殊研究(仏)B	2	2			選択科目を含め)	
		原典特殊研究(仏)C			2		4	
		原典特殊研究(仏)D				2		
		※原典特殊研究(日)A ※原典特殊研究(日)B	2	2				
		※原典特殊研究(日)C			2			
454		※原典特殊研究(日)D				2		
異尺	共	音楽学特別演習1A	2	0				
斗 目	通 選	音楽学特別演習1B 音楽学特別演習2A	2	2				
	択	音楽学特別演習2B		2				
	科目	作曲実践演習A	2					
	н	作曲実践演習B		2	2			
		作曲実践演習 C 作曲実践演習 D				2		
		声楽実践演習A	2			_		
		声楽実践演習 B		2	_			
		声楽実践演習 C 声楽実践演習 D			2	2		
		※器楽実践演習 A	2			4		
		※器楽実践演習 B		2				
		※器楽実践演習C			2	0		
		※器楽実践演習D 指揮実践演習A	2			2		
		指揮実践演習B	<u>.</u>	2				
		指揮実践演習C			2			
		指揮実践演習 D	0			2		
		邦楽実践演習 A 邦楽実践演習 B	2	2				
		邦楽実践演習C			2			
		邦楽実践演習D				2		
		スコアリーディング研究A	2					
		スコアリーディング研究B 和声分析研究A	2	2				
			/.	1	l			
				2				
		和声分析研究 B 楽曲解釈研究 A	2	2				
		和声分析研究B		2				

●器楽専攻 鍵般率哭研究領域 (ピアノ・伴奏)

<u>蚁王'命</u> 之	<u> </u>	<u> 究領域(ピアノ・伴奏)</u> 		単位	立数		修了要件	単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	III セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※室内楽実習A(弦楽器研究領域)	1					
		※室内楽実習B(弦楽器研究領域)		1				
		※室内楽実習C(弦楽器研究領域)			1			
	h la	※室内楽実習D(弦楽器研究領域)				1		
	他の	※合唱実習 A	2					
	研	※合唱実習 B		2				
選	究	※オラトリオ研究A	2				(前ページの	(前ページの
択	領	※オラトリオ研究B		2			選択科目	必修科目 選択科目
科	域	※音楽教育学特講A	2				を含め) - 4	を含め)
目	開	※音楽教育学特講B		2			4	32
	設科	※音楽学特殊研究1A	2					
	目	※音楽学特殊研究1B		2				
		※音楽学特殊研究 2 A	2					
		※音楽学特殊研究 2 B		2				
		※音楽学特殊研究 3 A	2					
		※音楽学特殊研究 3 B		2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 他の研究領域の室内楽実習は弦楽器研究領域の科目である。この科目を履修した場合 は、自領域の室内楽実習A~Dを履修することはできない。
- ⑤ 器楽実践演習で、必修の器楽実習と同じ楽器を選択することはできない。
- ⑥ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ② 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

●器楽専攻

磨板 区 4	研究領域(オルガン・チェン/			立数		修了要件	単位数
でを図り	分 	I セメスター	II セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
	器楽実習 I	2					
	器楽実習Ⅱ		2	2			
	器楽実習Ⅲ 器楽実習Ⅳ			2	2	-	
必	楽曲分析演習A	2			2	-	
修	楽曲分析演習 B		2			24	
科目	楽曲分析演習C			2	0		
F	楽曲分析演習D 器楽特殊研究A	2			2	-	
	器楽特殊研究B		2			-	
	器楽特殊研究C			2			
	器楽特殊研究D				2		·
	室内楽実習A 室内楽実習B	2	2			-	
	室内楽実習C			2		-	
	室内楽実習D				2		
	伴奏法A 伴奏法A	2	2			-	
	伴奏法B 伴奏法C			2		-	
	伴奏法D				2		
選択科目	楽書講読(英)A	2					
科	楽書講読(英)B	0	2			-	
目	楽書講読(独)A 楽書講読(独)B	2	2			-	
	楽書講読(仏)A	2	-			1	
	楽書講読(仏)B		2]	
	楽書講読(伊)A	2					
	楽書講読(伊)B ※論文作成 I	2	2			-	
	※論文作成Ⅱ		2			1	
	※論文作成Ⅲ			1]	
	ポピュラー音楽特講A	2					
	ポピュラー音楽特講B マルチメディア研究1A	2	2			-	
	マルチメディア研究1B		2			-	
	マルチメディア研究2A	2					
	マルチメディア研究2B		2			-	
	原典特殊研究(英)A 原典特殊研究(英)B	2	2				
	原典特殊研究(英)C			2		-	
	原典特殊研究(英)D				2		
	原典特殊研究(独)A	2					
	原典特殊研究(独) B 原典特殊研究(独) C		2	2			(次ページ
	原典特殊研究(独)D				2	-	選択科目を含め)
	原典特殊研究(伊)A	2					32
	原典特殊研究(伊)B		2				
	原典特殊研究(伊)C 原典特殊研究(伊)D			2	2		
	原典特殊研究(仏)A	2			2	(次ページの	
	原典特殊研究(仏)B		2			選択科目 を含め)	
	原典特殊研究(仏)C			2		8	
	原典特殊研究(仏)D ※原典特殊研究(日)A	2			2		
	※原典特殊研究(日)B		2			-	
	※原典特殊研究(日)C			2			
	※原典特殊研究(日)D	_			2		
	音楽学特別演習1A 音楽学特別演習1B	2	2				
	★ 音樂字特別演習 2 A	2	4			1	
科技	音楽学特別演習2B		2]	
目 利	作曲実践演習A	2					
	作曲実践演習B 作曲実践演習C		2	2			
	作曲実践演習D				2	-	
	声楽実践演習A	2]	
	声楽実践演習B		2				
	声楽実践演習C			2	0	-	
	声楽実践演習 D ※器楽実践演習 A	2			2	-	
	※器楽実践演習 B		2]	
	※器楽実践演習C			2			
	※器楽実践演習D 均便実践演習 A	0			2	-	
	指揮実践演習 A 指揮実践演習 B	2	2				
	指揮実践演習C			2]	
	指揮実践演習D				2		
	邦楽実践演習A	2					
	邦楽実践演習 B 邦楽実践演習 C		2	2		-	
	邦楽実践演習 D				2	1	
	スコアリーディング研究A	2]	
	スコアリーディング研究B		2				
	和声分析研究A	2	0			-	
	140 = 1/40 TH 700 P						il .
	和声分析研究 B 楽曲解釈研究 A	2	2			-	
	和声分析研究B 楽曲解釈研究A 楽曲解釈研究B ※レコーディング実習を含むDTM	2	2				

			単位数				修了要件単位数	
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※室内楽実習A (弦楽器研究領域)	1					
		※室内楽実習B (弦楽器研究領域)		1				
		※室内楽実習C(弦楽器研究領域)			1			
		※室内楽実習D (弦楽器研究領域)				1		
	他の研	※合唱実習 A	2					
		※合唱実習 B		2				
選	究	※オラトリオ研究A	2				(前ページの	(前ページ
択	領	※オラトリオ研究B		2			選択科目	必修科目 選択科目
科	域	※音楽教育学特講A	2				を含め)	を含め)
目	開	※音楽教育学特講B		2			8	32
	設科	※音楽学特殊研究1A	2					
	目	※音楽学特殊研究1B		2				
	-	※音楽学特殊研究 2 A	2					
		※音楽学特殊研究 2 B		2				
		※音楽学特殊研究3A	2					
		※音楽学特殊研究3B		2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 他の研究領域の室内楽実習は弦楽器研究領域の科目である。この科目を履修した場合 は、自領域の室内楽実習A~Dを履修することはできない。
- ⑤ 器楽実践演習で、必修の器楽実習と同じ楽器を選択することはできない。
- ⑥ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑦ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

●器楽専攻

弦楽器				単位	立数		修了要件	=単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	III セメスター	IV セメスター	小計	合計
		器楽実習 I	2					
		器楽実習Ⅱ 器楽実習Ⅲ		2	2			
		器楽実習IV			2	2		
必但	S	楽曲分析演習 A	1				•	
但和	¥ ≸	楽曲分析演習 B 楽曲分析演習 C		1	1		20	
Ē	i	楽曲分析演習D			1	1		
		器楽特殊研究A	2					
		器楽特殊研究B 器楽特殊研究C		2	2			
		器楽特殊研究D				2		
		室内楽実習A	1					
		室内楽実習B 室内楽実習C		1	1			
		室内楽実習D			1	1		
		オーケストラ実習A	4					
		オーケストラ実習 B オーケストラ実習 C		4	4			
		オーケストラ実習D				4		
		弦楽合奏A 弦楽合奏B	1	1				
選	<u>\$</u>	弦楽合奏C		1	1			
护彩	ረ ት	弦楽合奏D				1		
和目	1	楽書講読(英)A 楽書講読(英)B	2	2				
		楽書講読(独)A	2					
		楽書講読(独) B	-	2				
		楽書講読(仏)A 楽書講読(仏)B	2	2				
		楽書講読(伊)A	2					
		楽書講読(伊) B	-	2				
		※論文作成 I ※論文作成 II	2	2				
		※論文作成Ⅲ			1			
		ポピュラー音楽特講A	2					
		ポピュラー音楽特講B マルチメディア研究1A	2	2				
		マルチメディア研究1 B		2				
		マルチメディア研究2A	2					
		マルチメディア研究2B 原典特殊研究(英)A	2	2				
		原典特殊研究(英)B		2				
		原典特殊研究(英)C			2	0		
		原典特殊研究(英)D 原典特殊研究(独)A	2			2		(次ページの
		原典特殊研究(独)B		2				選択科目 を含め)
		原典特殊研究(独)C			2	0		32
		原典特殊研究(独)D 原典特殊研究(伊)A	2			2		
		原典特殊研究(伊)B		2				
		原典特殊研究(伊) C 原典特殊研究(伊) D			2	2	(次ページの 選択科目	
		原典特殊研究(仏)A	2				. を含め) 12	
		原典特殊研究(仏)B		2				
		原典特殊研究(仏)C 原典特殊研究(仏)D			2	2		
		※原典特殊研究(日)A	2			2		
		※原典特殊研究(日)B		2				
		※原典特殊研究(日)C ※原典特殊研究(日)D			2	2		
	共	音楽学特別演習1A	2			2		
選	通	音楽学特別演習1B		2				
択科	選択	音楽学特別演習 2 A 音楽学特別演習 2 B	2	2				
目	科	作曲実践演習A	2					
	目	作曲実践演習B		2	-			
		作曲実践演習C 作曲実践演習D			2	2		
		声楽実践演習A	2					
		声楽実践演習 B		2	0			
		声楽実践演習 C 声楽実践演習 D			2	2		
		※器楽実践演習 A	2					
		※器楽実践演習B		2	0			
		※器楽実践演習 C ※器楽実践演習 D			2	2		
		指揮実践演習A	2					
		指揮実践演習B		2	0			
		指揮実践演習 C 指揮実践演習 D			2	2		
		邦楽実践演習A	2					
		邦楽実践演習 B		2	0			
		邦楽実践演習 C 邦楽実践演習 D			2	2		
		スコアリーディング研究A	2					
		スコアリーディング研究B 和声分析研究 A	2	2				
		和声分析研究A 和声分析研究B		2				
	5	楽曲解釈研究A	2					
			_					
		楽曲解釈研究B ※レコーディング実習を含むDTM A	2	2				

●器楽専攻 弦楽器研究領域

JAZZ	不切力	1987-94		単位	立数		修了要件	 単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習A	2					
	61.	※合唱実習 B		2				
	他の	※オラトリオ研究A	2					
	研	※オラトリオ研究B		2				
選	究	※音楽教育学特講 A	2				(前ページの	(前ページの
択	領	※音楽教育学特講 B		2			選択科目	必修科目 選択科目
科	域	※音楽学特殊研究 1 A	2				を含め)	を含め)
目	域開設科	※音楽学特殊研究 1 B		2			12	32
	赵	※音楽学特殊研究 2 A	2				·	
	目	※音楽学特殊研究 2 B		2				
		※音楽学特殊研究 3 A	2					
		※音楽学特殊研究 3 B		2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- お楽実践演習で、必修の器楽実習と同じ楽器を選択することはできない。学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

答	打	*业	哭	研究	領域

管打導	終器研	究領域		単位	立数		修了要件	 単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	III セメスター	IV セメスター	小計	合計
		器楽実習I	2	0				
		器楽実習Ⅱ 器楽実習Ⅲ		2	2			
,	.,	器楽実習Ⅳ 楽曲分析演習A	1			2		
相	公 多	楽曲分析演習B	1	1			20	
利	公 多 科 目	楽曲分析演習 C 楽曲分析演習 D			1	1	20	
	7	器楽特殊研究A	2			1		
		器楽特殊研究B		2	0			
		器楽特殊研究C 器楽特殊研究D			2	2		
		室内楽実習A 室内楽実習B	1	1				
		室内楽実習C		1	1			
		室内楽実習D	4			1		
		オーケストラ実習 A オーケストラ実習 B	4	4				
		オーケストラ実習C			4	4		
		オーケストラ実習 D 吹奏楽実習 A	4			4		
ř	異	吹奏楽実習B		4	4			
± ±	選 尺 斗 目	吹奏楽実習 C 吹奏楽実習 D			4	4		
1	1	楽書講読(英)A	2					
		楽書講読(英)B 楽書講読(独)A	2	2		-		
		楽書講読(独) B		2				
		楽書講読(仏)A 楽書講読(仏)B	2	2				
		楽書講読(伊) A	2					
		楽書講読(伊)B ※論文作成 I	2	2				
		※論文作成Ⅱ		2				
		※論文作成Ⅲ ポピュラー音楽特講A	2		1			
		ポピュラー音楽特講B		2				
		マルチメディア研究1A マルチメディア研究1B	2	2				
		マルチメディア研究2A	2					
		マルチメディア研究2B 原典特殊研究(英)A	2	2				
		原典特殊研究(英)B		2				
		原典特殊研究(英) C 原典特殊研究(英) D			2	2		
		原典特殊研究(独)A	2					(次ページの
		原典特殊研究(独) B 原典特殊研究(独) C		2	2			選択科目を含め)
		原典特殊研究(独)D				2		32
		原典特殊研究(伊)A 原典特殊研究(伊)B	2	2				
		原典特殊研究(伊)C			2		(次ページの	
		原典特殊研究(伊)D 原典特殊研究(仏)A	2			2	選択科目を含め)	
		原典特殊研究(仏)B		2			12	
		原典特殊研究(仏)C 原典特殊研究(仏)D			2	2		
		※原典特殊研究(日) A	2					
		※原典特殊研究(日) B ※原典特殊研究(日) C		2	2			
		※原典特殊研究(日) D				2		
選	共通	音楽学特別演習1A 音楽学特別演習1B	2	2				
択	選	音楽学特別演習 2 A	2					
科目	択科	音楽学特別演習 2 B 作曲実践演習 A	2	2				
	目	作曲実践演習B		2				
		作曲実践演習 C 作曲実践演習 D			2	2		
		声楽実践演習A	2					
		声楽実践演習 B 声楽実践演習 C		2	2			
		声楽実践演習D				2		
		※器楽実践演習 A ※器楽実践演習 B	2	2				
		※器楽実践演習C			2			
		※器楽実践演習D 指揮実践演習A	2			2		
		指揮実践演習B		2				
		指揮実践演習C 指揮実践演習D	1		2	2		
		邦楽実践演習A	2					
		邦楽実践演習B 邦楽実践演習C		2	2			
		邦楽実践演習D			2	2		
		スコアリーディング研究A スコアリーディング研究B	2	2				
		和声分析研究A	2					
		和声分析研究B 楽曲解釈研究A	2	2				
		楽曲解釈研究B		2				
		※レコーディング実習を含むDTM A ※レコーディング実習を含むDTM B		2				
	<u> </u>	Mr = フィマン大目を占むDIM B	· I	4			Ì	

●器楽専攻 管打楽器研究領域

B 117	K-116-191	光領		単位	立数		修了要件	 単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習 A	2					
		※合唱実習 B		2				
	他の	※オラトリオ研究A	2				,	
	の研	※オラトリオ研究B		2				
選	究	※音楽教育学特講A	2				(前ページの	(前ページの
択	領	※音楽教育学特講 B		2			選択科目	必修科目 選択科目
科	域	※音楽学特殊研究1A	2				を含め)	を含め)
目	開設	※音楽学特殊研究1B		2			12	32
	科	※音楽学特殊研究 2 A	2				·	
	目	※音楽学特殊研究 2 B		2				
		※音楽学特殊研究 3 A	2				·	
		※音楽学特殊研究 3 B		2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- お楽実践演習で、必修の器楽実習と同じ楽器を選択することはできない。学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

●器楽専攻

室内導					立数		修了要件	=単位数
復修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		室内楽実習 I 室内楽実習 II	2	2				
		室内楽実習Ⅲ		2	2			
	.,	室内楽実習Ⅳ 楽曲分析演習A	1			2		
业 但	多	楽曲分析演習B	1	1			20	
和	¥ ■	楽曲分析演習 C 楽曲分析演習 D			1	1	20	
,	•	室内楽特殊研究A	2			1		
		室内楽特殊研究B		2	2			
		室内楽特殊研究C 室内楽特殊研究D			2	2		
		器楽実習A 器楽実習B	1	1				
		器楽実習C		1	1			
		器楽実習D オーケストラ実習 A	4			1		
		オーケストラ実習B	4	4				
		オーケストラ実習 C オーケストラ実習 D			4	4		
		吹奏楽実習A	4			4		
		吹奏楽実習B 吹奏楽実習C		4	4			
\a	151	吹奏楽実習D			4	4		
担	選 尺	弦楽合奏A 弦楽合奏B	1	1				
乔	斗 目	弦楽合奏C		1	1			
		弦楽合奏D	2			1		
		楽書講読(英) B		2				
		楽書講読(独)A	2					
		楽書講読(仏)A	2	2				
		楽書講読(仏)B 楽書講読(伊)A	2	2				
		楽書講読(伊) A 楽書講読(伊) B	4	2				
		※論文作成 I※論文作成 II	2	0				
		※論文作成Ⅲ		2	1			
		ポピュラー音楽特講 A ポピュラー音楽特講 B	2	2				
		マルチメディア研究1A	2	2				
		マルチメディア研究1B マルチメディア研究2A	2	2				
		マルチメディア研究2B	4	2				
		原典特殊研究(英)A 原典特殊研究(英)B	2	2				
		原典特殊研究(英)C		2	2			(次ページの
		原典特殊研究(英)D 原典特殊研究(独)A	2			2		選択科目 を含め)
		原典特殊研究(独)B		2				32
		原典特殊研究(独)C 原典特殊研究(独)D			2	2		
		原典特殊研究(伊)A	2				(次ページの	
		原典特殊研究(伊) B 原典特殊研究(伊) C		2	2		選択科目 を含め)	
		原典特殊研究(伊)D			2	2	12	
		原典特殊研究(仏) A 原典特殊研究(仏) B	2	2				
		原典特殊研究(仏)C		2	2			
		原典特殊研究(仏)D ※原典特殊研究(日)A	2			2		
		※原典特殊研究(日)B	2	2				
		※原典特殊研究(日)C ※原典特殊研究(日)D			2	2		
	共	音楽学特別演習1A	2					
選択	通選	音楽学特別演習1B 音楽学特別演習2A	2	2				
科	択	音楽学特別演習 2 B		2				
目	科目	作曲実践演習A 作曲実践演習B	2	2				
		作曲実践演習C		2	2			
		作曲実践演習D 声楽実践演習A	2			2		
		声楽実践演習B	2	2				
		声楽実践演習 C 声楽実践演習 D			2	2		
		※器楽実践演習A	2			4		
		※器楽実践演習 B ※器楽実践演習 C		2	2			
		※器楽実践演習D			۷	2		
		指揮実践演習 A 指揮実践演習 B	2	2				
		指揮実践演習C		۷	2			
		指揮実践演習D 邦楽実践演習A	2			2		
		邦楽実践演習 B		2				
		邦楽実践演習 C			2	0		
		邦楽実践演習D スコアリーディング研究A	2			2		
		スコアリーディング研究B 和声分析研究A	2	2				
		和声分析研究 B		2				
		楽曲解釈研究A 楽曲解釈研究 B	2	9				
		楽曲解釈研究B ※レコーディング実習を含むDTM A	2	2				
	i	※レコーディング実習を含むDTM B	1	2	1		1	

●器楽専攻 室内楽研究領域

Ŧ1.12	形听先	1969		単位	立数		修了要件	 単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習 A	2					
	Ala	※合唱実習 B		2				
	他の	※オラトリオ研究A	2					
	研研	※オラトリオ研究B		2				
選	究	※音楽教育学特講A	2				(前ページの	(前ページの
択	領	※音楽教育学特講B		2			選択科目	必修科目 選択科目
科	域	※音楽学特殊研究1A	2				を含め)	を含め)
目	域開 設科	※音楽学特殊研究1B		2			12	32
	赵	※音楽学特殊研究 2 A	2				·	
	目	※音楽学特殊研究 2 B		2				
		※音楽学特殊研究 3 A	2					
		※音楽学特殊研究 3 B		2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑤ 器楽実践演習で、必修の器楽実習と同じ楽器を選択することはできない。
- ⑥ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

●声楽専攻 独唱研究領域

唱研究領			单位	立数		修了要件	単位数
夏修区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
A 1 11	声楽実習 I	3					
科必 目修	声楽実習Ⅱ 声楽実習Ⅲ		3	3		12	
	声楽実習IV				3		
	歌曲分析演習A(ドイツ歌曲) 歌曲分析演習B(ドイツ歌曲)	2	2				
	歌曲分析演習C(ドイツ歌曲) 歌曲分析演習D(ドイツ歌曲)			2	2		
	歌曲分析演習A(フランス歌曲)	2			۷		
選 択	歌曲分析演習B(フランス歌曲) 歌曲分析演習C(フランス歌曲)		2	2			
必	歌曲分析演習D(フランス歌曲)			2	2	8	
修 科	歌曲分析演習A(スペイン歌曲) 歌曲分析演習B(スペイン歌曲)	2	2				
科 目	歌曲分析演習C(スペイン歌曲)			2	0		
	歌曲分析演習D(スペイン歌曲) 歌曲分析演習A(ロシア歌曲)	2			2		
	歌曲分析演習B(ロシア歌曲) 歌曲分析演習C(ロシア歌曲)		2	2			
	歌曲分析演習D(ロシア歌曲)				2		
	コレペティ演習A コレペティ演習B	1	1				
	コレペティ演習C			1	4		
	コレペティ演習 D 声楽特殊研究 A (独)	2			1		
	声楽特殊研究B(独) 声楽特殊研究A(伊)	2	2				
	声楽特殊研究B(伊)		2				
	合唱実習A 合唱実習B	2	2				
	オラトリオ研究A	2					
	オラトリオ研究B 楽書講読(英)A	2	2				
	楽書講読(英)B		2				
	楽書講読(独) A 楽書講読(独) B	2	2				
	楽書講読 (仏) A 楽書講読 (仏) B	2	2				
	楽書講読(伊)A	2					
	<u>楽書講読(伊) B</u> ※論文作成 I	2	2				
	※論文作成Ⅱ		2				
Г	※論文作成Ⅲ ポピュラー音楽特講A	2		1			
	ポピュラー音楽特講B マルチメディア研究1A	2	2				
	マルチメディア研究1B		2				(次ペー
	マルチメディア研究2A マルチメディア研究2B	2	2				\mathcal{O}
	原典特殊研究(英)A	2					選択科! を含め)
	原典特殊研究(英)B 原典特殊研究(英)C		2	2			32
	原典特殊研究(英)D 原典特殊研究(独)A	2			2		
	原典特殊研究(独)B		2				
	原典特殊研究(独)C 原典特殊研究(独)D			2	2	(次ページ	
	原典特殊研究(伊)A	2	0		_	の	
	原典特殊研究(伊)B 原典特殊研究(伊)C		2	2		選択科目 を含め)	
	原典特殊研究(伊)D 原典特殊研究(仏)A	2			2	20	
	原典特殊研究(仏)B		2	_			
	原典特殊研究(仏)C 原典特殊研究(仏)D			2	2		
	※原典特殊研究(日)A	2	0				
. 共	※原典特殊研究(日)C		2	2			
選	※原典特殊研究(日) D 音楽学特別演習 1 A	2			2		
4 択	音楽学特別演習 1 B		2				
科目	音楽学特別演習 2 A 音楽学特別演習 2 B	2	2				
	作曲実践演習A 作曲実践演習B	2	2				
	作曲実践演習C		2	2			
	作曲実践演習D 器楽実践演習A	2			2		
	器楽実践演習B		2	_			
	器楽実践演習 C 器楽実践演習 D	1		2	2		
	指揮実践演習A	2	0				
	指揮実践演習B 指揮実践演習C		2	2			
	指揮実践演習D 邦楽実践演習A	2			2		
	邦楽実践演習B	2	2				
	邦楽実践演習C 邦楽実践演習D	-		2	2		
	スコアリーディング研究A	2			4		
	スコアリーディング研究B 和声分析研究A	2	2				
	和声分析研究B		2				
	楽曲解釈研究A	2					
	楽曲解釈研究B		2				

●声楽専攻

独唱研究領域

	<u>Л /Ц ју.</u>			単位	立数		修了要件	上単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
選択科目	他の研究領域開設科目	 ※オペラ特殊研究A ※オペラ特殊研究B ※オペラ特殊研究C ※オペラ特殊研究D ※オペラ演習・身体表現A ※オペラ演習・身体表現B ※オペラ演習・身体表現D ※オペラ演習習・ババレエB ※オペララ演習習・ババレエB ※オペララ演習習・ババレエD ※音楽教育学特講B ※音楽学特殊研究18 ※音楽学特殊研究18 	1 2 2	1 2 2	4 1	4 1	(前ページの 選択必修科目 選択科目 を含め) 20	(前ページの 必水 必 形 選 と 会 き 会 か 32
		※音楽学特殊研究2A ※音楽学特殊研究2B	2	2				
		※音楽学特殊研究3A ※音楽学特殊研究3B	2	2				

- ① 原典特殊研究は、(英) A~D、(独) A~D、(伊) A~D、(仏) A~D、(日) A~Dそれぞれの授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
 ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑤ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

オペラ研究			単作	立数		修了要件	- 単位数
履修区分	授業科目	I セメスター	II セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
	声楽実習 I	2					
必修	声楽実習Ⅱ 声楽実習Ⅲ		2	2			
科目	声楽実習IV			2	2	12	
目	オペラ総合実習A			1			
	オペラ総合実習B オペラ特殊研究A	1			3		
	オペラ特殊研究B	4	4				
	オペラ特殊研究C			4			
	オペラ特殊研究D オペラ演習・身体表現A	1			4		
	オペラ演習・身体表現B	1	1				
	オペラ演習・身体表現C			1			
	オペラ演習・身体表現D オペラ演習・バレエA	1			1		
	オペラ演習・バレエB	1	1				
	オペラ演習・バレエC			1			
	オペラ演習・バレエD コレペティ演習A	1			1		
Notes .	コレペティ演習B	1	1				
選 択 科 目	コレペティ演習C			1			
科	コレペティ演習D	0			1		
目	合唱実習 A 合唱実習 B	2	2				
	オラトリオ研究A	2					
	オラトリオ研究B	0	2				
	楽書講読(英) A 楽書講読(英) B	2	2				
	楽書講読(独)A	2	2				
	楽書講読(独)B		2				
	楽書講読(仏) A 楽書講読(仏) B	2	2				
	楽書講読(伊)A	2	2				
	楽書講読(伊)B		2				
	※論文作成 I※論文作成 II	2	2				
	※論文作成Ⅲ			1			
	ポピュラー音楽特講A	2					
	ポピュラー音楽特講B マルチメディア研究1A	2	2				
	マルチメディア研究1B		2				
	マルチメディア研究2A	2					
	マルチメディア研究2B 原典特殊研究(英)A	2	2			(次ページの	
	原典特殊研究(英)B		2				(次ページの
	原典特殊研究(英)C			2			選択科目 を含め)
	原典特殊研究(英)D	0			2		32
	原典特殊研究(独)A 原典特殊研究(独)B	2	2			選択科目	
	原典特殊研究(独)C			2		を含め) 20	
	原典特殊研究(独)D	0			2		
	原典特殊研究(伊)A 原典特殊研究(伊)B	2	2				
	原典特殊研究(伊)C		2	2			
	原典特殊研究(伊)D				2		
	原典特殊研究(仏)A 原典特殊研究(仏)B	2	2				
	原典特殊研究(仏)C			2			
	原典特殊研究(仏)D				2		
	※原典特殊研究(日)A ※原典特殊研究(日)B	2	2				
共	※原典特殊研究(日)C			2			
通	※原典特殊研究(日)D				2		
選択	音楽学特別演習1A 音楽学特別演習1B	2	2				
科	音楽学特別演習2A	2	4				
月	音楽学特別演習 2 B		2				
	作曲実践演習A 作曲実践演習B	2	2				
	作曲実践演習C			2			
	作曲実践演習D				2		
	器楽実践演習A	2	0				
	器楽実践演習 B 器楽実践演習 C		2	2			
	器楽実践演習D				2		
	指揮実践演習A	2	0				
	指揮実践演習B 指揮実践演習C		2	2			
	指揮実践演習D				2		
	邦楽実践演習A	2	6				
	邦楽実践演習 B 邦楽実践演習 C	 	2	2			
	邦楽実践演習D				2		
	スコアリーディング研究A	2	_				
	スコアリーディング研究B 和声分析研究A	2	2				
	和声分析研究B		2				
	楽曲解釈研究A	2	-				
	楽曲解釈研究B ※レコーディング実習を含むDTM A	2	2				
	※レコーティング美音を含むDTM A ※レコーディング実習を含むDTM B		2				
		_					_

●声楽専攻

オペラ研究領域

7,1	19176			単位	立数		修了要件	 単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※歌曲分析演習A(ドイツ歌曲) ※歌曲分析演習B(ドイツ歌曲) ※歌曲分析演習C(ドイツ歌曲) ※歌曲分析演習D(ドイツ歌曲) ※歌曲分析演習A(フランス歌曲) ※歌曲分析演習B(フランス歌曲)	2	2	2	2		
	他	※歌曲分析演習C(フランス歌曲) ※歌曲分析演習D(フランス歌曲) ※歌曲分析演習A(スペイン歌曲) ※歌曲分析演習B(スペイン歌曲)	2	2	2	2	(前ページの 選択科目 を含め) 20	
選択科	の研究領域	※歌曲分析演習C(スペイン歌曲) ※歌曲分析演習D(スペイン歌曲) ※歌曲分析演習A(ロシア歌曲) ※歌曲分析演習B(ロシア歌曲) ※歌曲分析演習C(ロシア歌曲)	2	2	2	2		(前ページの 必修科目 選択科目
目	開設科目	※歌曲分析演習D(ロシア歌曲) 声楽特殊研究A(独) 声楽特殊研究B(独)	2	2		2		を含め) 32
	н	声楽特殊研究A(伊) 声楽特殊研究B(伊) ※音楽教育学特講A ※音楽教育学特講B	2	2				
		※音楽学特殊研究1A ※音楽学特殊研究1B ※音楽学特殊研究2A ※音楽学特殊研究2B	2	2				
		※音楽学特殊研究3A ※音楽学特殊研究3B	2	2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A\sim D$ 、(独) $A\sim D$ 、(伊) $A\sim D$ 、(仏) $A\sim D$ 、(日) $A\sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑤ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

●作曲指揮専攻 作曲研究領域

建修区分	授業科目	-		立数	157	修了要件单	
x 15 位刀	汉未行口	I セメスター	II セメスター	III セメスター	IV セメスター	小計	合計
	作曲実習I	2					
	作曲実習Ⅱ		2				
	作曲実習Ⅲ			2	0	-	
	作曲実習IV 作曲演習 A	2			2	24	
	作曲演習B	2	2			-	
必	作曲演習C			2		-	
修	作曲演習D				2		
必修科目	作曲特論1A	2	0			-	
H	作曲特論1B 作曲特論2A	2	2			芸術は必修 応用は選択	
	作曲特論2B	2	2			-	
	作曲特論 3 A	2				ata ITI v 1 Av Me	
	作曲特論3B		2			応用は必修 芸術はABのみ	
	作曲特論3C			2		選択科目、CD は履修不可	
	作曲特論 3 D 作曲特論 1 C			2	2		-
	作曲特論1D			4	2	_	
	作曲特論 2 C			2		†	
	作曲特論2D				2		
	楽書講読(英)A	2					
選	楽書講読(英)B	0	2			<u> </u>	
択	楽書講読(独)A 楽書講読(独)B	2	2			-	
選択科目	楽書講読(仏)A	2	4			†	
Ħ	楽書講読(仏)B		2			1	
	楽書講読(伊)A	2]	
	楽書講読(伊)B		2				
	※論文作成 I	2	0			-	
	※論文作成Ⅱ※論文作成Ⅲ		2	1		-	
	ポピュラー音楽特講A	2		1		†	
	ポピュラー音楽特講B		2			-	
	マルチメディア研究1A	2					
	マルチメディア研究1B		2			1	
	マルチメディア研究 2 A マルチメディア研究 2 B	2	2			-	
	原典特殊研究(英)A	2	2			+	
	原典特殊研究(英)B		2			-	
	原典特殊研究(英)C			2		-	
	原典特殊研究(英)D				2]	(次ページ
	原典特殊研究(独)A	2				_	共通選択科 他領域専攻
	原典特殊研究(独)B 原典特殊研究(独)C		2	2		-	目 を含め)
	原典特殊研究(独)D			Z	2	-	32
	原典特殊研究(伊)A	2				†	
	原典特殊研究(伊)B		2				
	原典特殊研究(伊)C			2			
	原典特殊研究(伊)D				2	(選択科目として	
	原典特殊研究(仏)A 原典特殊研究(仏)B	2	2			履修した作曲特論と、 次ページの	
	原典特殊研究(仏)C			2		選択科目を含め)	
	原典特殊研究(仏)D				2	- 8	
	※原典特殊研究(日) A	2					
	※原典特殊研究(日)B		2				
共	※原典特殊研究(日) C			2	2	-	
通選	※原典特殊研究(日)D 音楽学特別演習1A	2			2	†	
択	音楽学特別演習 1 B		2			1	
科目	音楽学特別演習 2 A	2]	
	音楽学特別演習 2 B		2				
	声楽実践演習A	2				-	
	声楽実践演習 B 声楽実践演習 C		2	2		-	
	声楽実践演習 D				2	1	
	器楽実践演習A	2				†	
	器楽実践演習B		2]	
	器楽実践演習C			2			
	器楽実践演習D	-			2	1	
	指揮実践演習A 指揮実践演習B	2	2			-	
	指揮実践演習 C			2		1	
	指揮実践演習D				2	1	
	邦楽実践演習A	2				j	
	邦楽実践演習B		2]	
	邦楽実践演習C			2			
	邦楽実践演習D	-			2	-	
	スコアリーディング研究A スコアリーディング研究B	2	2			-	
	和声分析研究A	2	4			†	
	和声分析研究B		2			1	
	楽曲解釈研究A	2				j	
	楽曲解釈研究B		2				
	※レコーディング実習を含むDTM A	2	1		1	i .	1

●作曲指揮専攻 作曲研究領域

	八人山央			単位	立数		修了要件単	位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習A	2					
		※合唱実習B		2				
		※オラトリオ研究A	2					
	Al-	※オラトリオ研究B		2				
	他の	※音楽教育学特講A	2					
	研	※音楽教育学特講B		2			(選択科目として 履修した作曲特論と、 前ページの 選択科目を含め)	(24 0 33 5
選	究	※音楽学特殊研究1A	2					(前ページの 必修科目
択	領	※音楽学特殊研究1B		2				選択科目
科	域	※音楽学特殊研究 2 A	2					共通選択科目 を含め)
目	開 設	※音楽学特殊研究2B		2			8	32
	科	※音楽学特殊研究3A	2					
	目	※音楽学特殊研究3B		2				
		※邦楽・古楽・民族楽器実習A	1				•	
		※邦楽・古楽・民族楽器実習 B		1				
		※邦楽・古楽・民族楽器実習 C			1			
		※邦楽・古楽・民族楽器実習D				1		

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑤ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

_	●作曲指揮 指揮研究領
	履修区分

	F究領			単	位数		修了要件	 単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		指揮実習 I	2					
		指揮実習Ⅱ **#実習Ⅲ		2	0			
必修	ė V	指揮実習Ⅲ 指揮実習Ⅳ			2	2		
和	ŀ	指揮演習A	3				20	
目	ĺ	指揮演習B		3				
		指揮演習C			3	0		
		指揮演習D 指揮楽書特殊研究A	2			3		
		指揮楽書特殊研究B		2				
		指揮楽書特殊研究C			2			
		指揮楽書特殊研究D				2		
		音楽理論A 音楽理論B	1	1				
		音楽理論C		1	1			
		音楽理論D				1		
		スコアリーディングA	1					
遵	Ē	スコアリーディング B スコアリーディング C		1	1			
選択科目	1	スコアリーディングD			1	1		
科目	r I	楽書講読(英)A	2					
		楽書講読(英)B		2				
		楽書講読(独)A	2	0				
		楽書講読(独)B 楽書講読(仏)A	2	2				
		楽書講読(仏)B		2				
		楽書講読(伊)A	2					
		楽書講読(伊) B		2				
		※論文作成 I ※論文作成 II	2	2				
		※論文作成Ⅲ			1			
Γ		ポピュラー音楽特講A	2					
		ポピュラー音楽特講B		2				
	マルチメディア研究 1 A 2 マルチメディア研究 1 B 2							
		マルチメディア研究1B	2	Z				
		マルチメディア研究2B		2				
		原典特殊研究(英)A	2					
		原典特殊研究(英)B		2				
		原典特殊研究(英)C 原典特殊研究(英)D			2	2		(次ページ
		原典特殊研究(独)A	2			4		選択科目
		原典特殊研究(独)B		2				を含め) 32
		原典特殊研究(独)C			2		(Vle eº asin)	
		原典特殊研究(独)D 原典特殊研究(伊)A	2			2	(次ページの 選択科目	
		原典特殊研究(伊)A 原典特殊研究(伊)B		2			を含め) 12	
		原典特殊研究(伊)C			2		12	
		原典特殊研究(伊)D				2		
		原典特殊研究(仏)A	2					
		原典特殊研究(仏) B 原典特殊研究(仏) C		2	2			
		原典特殊研究(仏)D				2		
		※原典特殊研究(日) A	2					
	共	※原典特殊研究(日)B		2	_			
選択	通	※原典特殊研究(日) C			2	2		
八 半	選 択	※原典特殊研究(日) D 音楽学特別演習 1 A	2			Δ		
∄	科	音楽学特別演習1B		2				
	目	音楽学特別演習 2 A	2					
		音楽学特別演習2B	0	2				
		作曲実践演習A 作曲実践演習B	2	2				
		作曲実践演習C			2			
		作曲実践演習D				2		
		声楽実践演習A	2					
		声楽実践演習 B 声楽実践演習 C		2	2			
		声楽実践演習D			2	2		
		器楽実践演習A	2					
		器楽実践演習B		2				
		器楽実践演習C			2	0		
		器楽実践演習 D 邦楽実践演習 A	2			2		
		邦楽実践演習B	4	2				
		邦楽実践演習C			2			
		邦楽実践演習D				2		
		和声分析研究A	2	0				
		和声分析研究B 楽曲解釈研究A	2	2				
		212 PM /41 V 5 W I Z U 4 4			1	-		
		楽曲解釈研究B		2				

●作曲指揮専攻 指揮研究領域

扫揮切				単位	立数		修了要件	부単位数
履修区分		授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習 A	2					
		※合唱実習 B		2				
		※オラトリオ研究A	2				1	
		※オラトリオ研究B		2				
	他	※音楽教育学特講A	2				1	
	の 研	※音楽教育学特講 B		2				
選	究	※音楽学特殊研究1A	2				(前ページの 選択科目 を含め)	(前ページの
択	領	※音楽学特殊研究1B		2				必修科目 選択科目
科	域	※音楽学特殊研究 2 A	2					を含め)
目	開	※音楽学特殊研究 2 B		2			12	32
	設科	※音楽学特殊研究3A	2					
	目	※音楽学特殊研究3B		2				
	-	※邦楽・古楽・民族楽器実習 A	1					
		※邦楽・古楽・民族楽器実習 B		1				
		※邦楽・古楽・民族楽器実習 C			1			
		※邦楽・古楽・民族楽器実習D				1		

- 原典特殊研究は、(英) A~D、(独) A~D、(伊) A~D、(仏) A~D、(日) A~Dそれぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑤ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

		141	-		-	~	-	- IN	
7/-	泚	-4/1	\Rightarrow	研	2,5	#	白巾	int.	
=	\rightarrow	'4X	=	ΉЛ	71	IJ	₽,	LUX.	

履修区:	分	授業科目	_		立数	TT.	修了要作	
r皮(D) (D))J	汉未代日	I セメスター	Ⅱ セメスター	III セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※音楽教育学実習 I ※音楽教育学実習 II	2	2				
必		※音楽教育学実習Ⅲ			2			
修		※音楽教育学実習IV 音楽教育学演習 1 Δ	0			2	16	
科目		音楽教育学演習 1 A 音楽教育学演習 1 B	2	2				
		音楽教育学演習 2 A	2	0				
選	:	音楽教育学演習 2 B 音楽教育学特殊研究 1 A	2	2				
科択		音楽教育学特殊研究1B	0	2			4	
目必 修		音楽教育学特殊研究 2 A 音楽教育学特殊研究 2 B	2	2				
		音楽教育学特講A	2	0				
		音楽教育学特講B 作曲実践実習A	1	2				
		作曲実践実習B 作曲実践実習C		1	1			
		作曲実践実習D			1	1		
		声楽実践実習 A 声楽実践実習 B	1	1				
		声楽実践実習C		1	1			
		声楽実践実習 D 器楽実践実習 A	1			1		
		器楽実践実習B	1	1				
選		器楽実践実習 C 器楽実践実習 D			1	1		
択		指揮実践実習A	1			1		
科目		指揮実践実習B 指揮実践実習C		1	1			
-		指揮実践実習D			1	1		
		邦楽実践実習 A 邦楽実践実習 B	1	1				
		邦楽実践実習C		1	1			
		邦楽実践実習D 楽書講読(英)A	2			1		
		楽書講読(英)B		2				
		楽書講読(独)A 楽書講読(独)B	2	2				
		楽書講読(仏)A	2					
		楽書講読(仏)B 楽書講読(伊)A	2	2				
		楽書講読(伊) B		2				
		ポピュラー音楽特講 A ポピュラー音楽特講 B	2	2				
		マルチメディア研究1A	2	2				
		マルチメディア研究1B マルチメディア研究2A	2	2				
		マルチメディア研究2B		2				
		原典特殊研究(英) A 原典特殊研究(英) B	2	2				(次ページ
		原典特殊研究(英)C		2	2			選択科目 を含め)
		原典特殊研究(英)D 原典特殊研究(独)A	2			2		32
		原典特殊研究(独)B		2	_			
		原典特殊研究(独) C 原典特殊研究(独) D			2	2	. (次ページの 選択科目	
		原典特殊研究(伊)A	2				を含め) 16	
		原典特殊研究(伊) B 原典特殊研究(伊) C		2	2		10	
		原典特殊研究(伊)D			_	2		
		原典特殊研究(仏) A 原典特殊研究(仏) B	2	2				
		原典特殊研究(仏)C			2			
		原典特殊研究(仏) D ※原典特殊研究(日) A	2			2		
		※原典特殊研究(日)B		2	-]	
		※原典特殊研究(日) C ※原典特殊研究(日) D			2	2		
	共	音楽学特別演習 1 A	2	0				
択	通選	音楽学特別演習1B 音楽学特別演習2A	2	2				
科	択	音楽学特別演習 2 B		2]	
	科 目	作曲実践演習A 作曲実践演習B	2	2				
		作曲実践演習C			2	_]	
		作曲実践演習D 声楽実践演習A	2			2		
		声楽実践演習B		2	-]	
		声楽実践演習 C 声楽実践演習 D			2	2		
		器楽実践演習A	2	_]	
		器楽実践演習 B 器楽実践演習 C		2	2			
		器楽実践演習D				2]	
		指揮実践演習A 指揮実践演習B	2	2				
		指揮実践演習C			2	_		
		指揮実践演習 D 邦楽実践演習 A	2			2		
		邦楽実践演習B		2				
		邦楽実践演習 C 邦楽実践演習 D			2	2		
		スコアリーディング研究A	2					
		スコアリーディング研究B		2				
		和声分析研究A 和声分析研究B	2	2				
		楽曲解釈研究A	2					
		楽曲解釈研究B ※レコーディング実習を含むDTM A	2	2				
		※レコーディング実習を含むDTM B		2			1	

音楽教育研究領域

H 2/C4	汉月切	単位数					修了要件	上単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習 A	2					
		※合唱実習 B		2				
	A.L.	※オラトリオ研究A	2					
	他の	※オラトリオ研究B		2				
	研	※音楽学特殊研究1A	2				(前ページの 選択科目	(前ページの
選	究	※音楽学特殊研究1B		2				
択	領	※音楽学特殊研究 2 A	2					必修科目 選択科目
科	域	※音楽学特殊研究2B		2			を含め)	を含め)
目	開	※音楽学特殊研究3A	2				16	32
	設科	※音楽学特殊研究3B		2				
	目	※邦楽・古楽・民族楽器実習 A	1					
		※邦楽・古楽・民族楽器実習 B		1				
		※邦楽・古楽・民族楽器実習 C			1			
		※邦楽・古楽・民族楽器実習D				1		

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 選択科目の実践実習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。④ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ⑤ 音楽教育学特殊研究は1と2を隔年で開講する。
- ⑥ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑦ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

	***	_ · · ·		r 15
2Z 3K		II. 73.C	石口	+41
音楽	Z-41	$\pi \rightarrow$	пΗ	LUV

		·領域 	単位数				修了要件単位数		
履修	区分	授業科目	I セメスター	II セメスター	III セメスター	IV セメスター	小計	合計	
		※音楽学実習 I ※音楽学実習 II	3	3					
业	达	※音楽学実習Ⅲ		3	3				
作系	多 斗	※音楽学実習Ⅳ 音楽学演習 A	2			3	20		
E	i	音楽学演習B		2					
		音楽学演習C			2	0			
		音楽学演習 D 音楽学特殊研究 1 A	2			2			
		音楽学特殊研究 1 B	0	2					
	音楽学特殊研究2A 音楽学特殊研究2B		2	2					
\ <u></u>	iet.	音楽学特殊研究 3 A	2						
道 护	尺	音楽学特殊研究 3 B 楽書講読(英) A	2	2					
禾	斗 目	楽書講読(英)B	0	2					
F	3	楽書講読(独)A 楽書講読(独)B	2	2					
		楽書講読(仏)A	2						
		楽書講読(仏)B 楽書講読(伊)A	2	2					
		楽書講読(伊)B		2					
		ポピュラー音楽特講 A ポピュラー音楽特講 B	2	2					
		マルチメディア研究1A	2						
		マルチメディア研究1B マルチメディア研究2A	2	2				32	
		マルチメディア研究2B		2					
		原典特殊研究(英) A 原典特殊研究(英) B	2	2					
		原典特殊研究(英)C			2				
		原典特殊研究(英)D	0			2			
		原典特殊研究(独)A 原典特殊研究(独)B	2	2					
		原典特殊研究(独)C			2				
		原典特殊研究(独)D 原典特殊研究(伊)A	2			2			
		原典特殊研究(伊)B		2					
		原典特殊研究(伊)C 原典特殊研究(伊)D			2	2			
		原典特殊研究(仏)A	2			2			
		原典特殊研究(仏) B 原典特殊研究(仏) C		2	2				
		原典特殊研究(仏)D			2	2	12		
		※原典特殊研究(日)A ※原典特殊研究(日)B	2	2					
		※原典特殊研究(日)C			2				
	+1-	※原典特殊研究(日)D 音楽学特別演習1A	2			2	12		
	共通	音樂学特別演習1日		2					
	選択	音楽学特別演習 2 A 音楽学特別演習 2 B	2	2					
鍟	科	作曲実践演習A	2						
選 尺 12	目	作曲実践演習B		2	0				
計		作曲実践演習 C 作曲実践演習 D			2	2			
		声楽実践演習A	2	0					
		声楽実践演習 B 声楽実践演習 C		2	2				
		声楽実践演習D	0			2			
		器楽実践演習 A 器楽実践演習 B	2	2					
		器楽実践演習C			2	0			
		器楽実践演習 D 指揮実践演習 A	2			2			
		指揮実践演習B		2	0				
		指揮実践演習 C 指揮実践演習 D			2	2			
		邦楽実践演習A	2						
		邦楽実践演習 B 邦楽実践演習 C		2	2				
		邦楽実践演習D			_	2			
		スコアリーディング研究A スコアリーディング研究B	2	2					
		和声分析研究A	2						
		和声分析研究B 楽曲解釈研究A	2	2					
		楽曲解釈研究 B		2					
		※レコーディング実習を含むDTM A ※レコーディング実習を含むDTM B	2	2					
		※合唱実習A	2						
	開の	※合唱実習B		2					
	科究	※オラトリオ研究A※オラトリオ研究B	2	2					
	目領	※音楽教育学特講A	2						
_	域	※音楽教育学特講B		2	1				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑤ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

履修区分	授業科目			立数		修了要件	
根100万		I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
	ソルフェージュ研究実習A	2	0				
	ソルフェージュ研究実習 B ソルフェージュ研究実習 C		2	2		ı	
S.	ソルフェージュ研究実習D				2]	
必 修	ソルフェージュ研究演習A ソルフェージュ研究演習B	2	2			22	
科目	ソルフェージュ研究演習C			2			
目	ソルフェージュ研究演習D ※ソルフェージュ特殊研究 I	2			1	1	
	※ソルフェージュ特殊研究Ⅱ ※ソルフェージュ特殊研究Ⅱ		1				
	※ソルフェージュ特殊研究Ⅲ			2	0		
	※ソルフェージュ特殊研究IV 作曲実践実習 A	1			2		
	作曲実践実習B		1				
	作曲実践実習 C 作曲実践実習 D			1	1		
	声楽実践実習A	1					
	声楽実践実習 B 声楽実践実習 C		1	1			
選	声楽実践実習D				1	<u> </u>	
択	器楽実践実習 A 器楽実践実習 B	1	1				
必修科	器楽実践実習C		1	1		4	
科 目	器楽実践実習D	1			1]	
н	指揮実践実習A 指揮実践実習B	1	1			1	
	指揮実践実習C			1	-		
	指揮実践実習D 邦楽実践実習A	1			1	-	
	邦楽実践実習B		1]	
	邦楽実践実習 C 邦楽実践実習 D			1	1	-	
	楽書講読(英)A	2			1		
788	楽書講読(英)B 楽書講読(独)A	2	2			-	
選 択	楽書講読(独)A 楽書講読(独)B	2	2				(次ページの 選択科目 を含め) 32
科	楽書講読(仏)A	2					
目	楽書講読(仏)B 楽書講読(伊)A	2	2				
	楽書講読(伊) B		2				
	ポピュラー音楽特講 A ポピュラー音楽特講 B	2	2				
	マルチメディア研究1A	2					
	マルチメディア研究1B マルチメディア研究2A	2	2				
	マルチメディア研究2B		2				
	原典特殊研究(英)A	2	0				
	原典特殊研究(英) B 原典特殊研究(英) C		2	2			
	原典特殊研究(英)D	0			2		
	原典特殊研究(独)A 原典特殊研究(独)B	2	2				
	原典特殊研究(独)C			2			
	原典特殊研究(独)D 原典特殊研究(伊)A	2			2	-	
	原典特殊研究(伊)B		2				
	原典特殊研究(伊)C 原典特殊研究(伊)D			2	2	-	
	原典特殊研究(仏)A	2				-	
	原典特殊研究(仏) B		2	0			
	原典特殊研究(仏)C 原典特殊研究(仏)D			2	2		
	※原典特殊研究(日)A	2	0			1	
	※原典特殊研究(日)B ※原典特殊研究(日)C		2	2		_ (次ページの 選択科目	
	※原典特殊研究(日)D				2	を含め) 10	
共通	音楽学特別演習1A 音楽学特別演習1B	2	2			- 10	
選	音楽学特別演習2A	2]	
択科	音楽学特別演習 2 B 作曲実践演習 A	2	2			-	
目	作曲実践演習B		2			-	
	作曲実践演習C			2	0		
	作曲実践演習D 声楽実践演習A	2			2	_	
	声楽実践演習 B		2	-]	
	声楽実践演習 C 声楽実践演習 D			2	2	-	
	器楽実践演習A	2					
	器楽実践演習 B 器楽実践演習 C		2	2			
	器楽実践演習D				2		
	指揮実践演習A	2	0				
	指揮実践演習B 指揮実践演習C		2	2			
	指揮実践演習D				2		
	邦楽実践演習 A 邦楽実践演習 B	2	2				
	邦楽実践演習C			2			
	邦楽実践演習D	0			2	4	
	スコアリーディング研究A スコアリーディング研究B	2	2				
	和声分析研究A	2]	
	和声分析研究B 楽曲解釈研究A	2	2			-	
	楽曲解釈研究B		2			<u> </u>	
	※レコーディング実習を含むDTM A	2	1	1	1	1	i

●音楽文化研究専攻 ソルフェージュ研究領域

	<i>/</i> <u>T</u> .	ン立切九順域		単位	立数	修了要件単位数		
履修区分		授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習A	2					
	他	※合唱実習B		2				
	の	※オラトリオ研究A	2					
	研	※オラトリオ研究B		2				
選	究	※音楽教育学特講A	2				(前ページの	(前ページの
択	領	※音楽教育学特講B		2			選択科目	必修科目 選択科目
科	域	※音楽学特殊研究1A	2				を含め)	を含め)
目	開	※音楽学特殊研究1B		2			10	32
	設	※音楽学特殊研究 2 A	2					
	設科目	※音楽学特殊研究 2 B		2				
	目	※音楽学特殊研究 3 A	2					
		※音楽学特殊研究 3 B		2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 選択必修科目の実践実習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ④ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ⑤ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑥ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。

多文化	匕音楽	研究領域		単位	立数		修了要件	 単位数
履修	区分	授業科目	I セメスター	Ⅱ セメスター	III セメスター	IV セメスター	小計	合計
	<u> </u>	※多文化音楽実習 I	2	0				
修 科		※多文化音楽実習Ⅲ ※多文化音楽実習Ⅲ		2	2		8	
į	i	※多文化音楽実習IV			2	2	-	
		多文化音楽研究演習 1 A	2					
		多文化音楽研究演習 1 B 多文化音楽研究演習 1 C		2	2		-	
		多文化音楽研究演習1D			2	2	8	
		多文化音楽研究演習 2 A	2					
į	<u>E</u>	多文化音楽研究演習 2 B 多文化音楽研究演習 2 C	2	2				
事	選 尺 公 多	多文化音楽研究演習 2 D		2				
作	多 SI.	多文化音楽実技実習A	1					
Į.	斗 ∃	多文化音楽実技実習 B 多文化音楽実技実習 C		1	1			
		多文化音楽実技実習D			1	1		
		邦楽・古楽・民族楽器実習A	1]	
		邦楽・古楽・民族楽器実習 B 邦楽・古楽・民族楽器実習 C		1	1		.	
		邦楽・古楽・民族楽器実習D			1	1		
		楽書講読(英)A	2					
, -	to.	楽書講読(英)B 楽書講読(独)A	2	2			-	
造	選 尺	楽書講読(独)A 楽書講読(独)B	4	2			-	
禾	¥ ■	楽書講読(仏)A	2]	
F	1	楽書講読(仏)B 楽書講読(伊)A	0	2			-	
		楽書講読(伊) A 楽書講読(伊) B	2	2				
		ポピュラー音楽特講A	2]	
		ポピュラー音楽特講B	0	2				
		マルチメディア研究 1 A マルチメディア研究 1 B	2	2			(選択必修科 目 選択利目 を含め) 24	(次 で で で で で の で の で の の の の の の の の の の の の の
		マルチメディア研究2A	2					
		マルチメディア研究2B	0	2				
		原典特殊研究(英) A 原典特殊研究(英) B	2	2				
		原典特殊研究(英)C			2			
		原典特殊研究(英)D	0			2		
		原典特殊研究(独)A 原典特殊研究(独)B	2	2				
		原典特殊研究(独)C			2			
		原典特殊研究(独)D				2		
		原典特殊研究(伊)A 原典特殊研究(伊)B	2	2				
		原典特殊研究(伊)C			2			
		原典特殊研究(伊)D				2		
		原典特殊研究(仏) A 原典特殊研究(仏) B	2	2				
		原典特殊研究(仏)C			2			
		原典特殊研究(仏)D				2		
		※原典特殊研究(日)A ※原典特殊研究(日)B	2	2				
	#	※原典特殊研究(日)C			2			
選	共通	※原典特殊研究(日) D				2		
択科	選択	音楽学特別演習1A	2	2				
目	科	音楽学特別演習 1 B 音楽学特別演習 2 A	2				1	
	目	音楽学特別演習 2 B		2				
		作曲実践演習A	2	0				
		作曲実践演習 B 作曲実践演習 C		2	2			
		作曲実践演習D				2		
		声楽実践演習A	2					
		声楽実践演習 B 声楽実践演習 C		2	2			
		声楽実践演習D				2		
		器楽実践演習A	2	-				
		器楽実践演習 B 器楽実践演習 C		2	2			
		器楽実践演習D				2		
		指揮実践演習A	2					
		指揮実践演習B 指揮実践演習C		2	2			
		指揮実践演習D				2		
		スコアリーディング研究A	2					
		スコアリーディング研究B 和声分析研究A	2	2				
		和声分析研究 A 和声分析研究 B	Z	2				
		楽曲解釈研究A	2]	
		楽曲解釈研究B	-	2				
		※レコーディング実習を含むDTM A※レコーディング実習を含むDTM E		2				
	<u> </u>	小・一 / イマ/大日で百ピレIM [1	4			<u> </u>	

●音楽文化研究専攻 多文化音楽研究領域

		授業科目		単位	立数	修了要件単位数		
履修	区分		I セメスター	Ⅱ セメスター	Ⅲ セメスター	IV セメスター	小計	合計
		※合唱実習 A	2					
		※合唱実習 B		2				
	他	※オラトリオ研究A	2					
	の研	※オラトリオ研究B		2			1	
選	究	※音楽教育学特講 A	2				(前ページの	(前ページの 必修科目
択	領	※音楽教育学特講 B		2			選択必修科目 選択科目	選択必修科目
科	堿	※音楽学特殊研究1A	2				を含め)	選択科目 を含め)
目	開設科目	※音楽学特殊研究1B		2			24	を占め) 32
		※音楽学特殊研究 2 A	2					
		※音楽学特殊研究 2 B		2				
		※音楽学特殊研究 3 A	2					
		※音楽学特殊研究 3 B		2				

- ① 原典特殊研究は、(英) $A \sim D$ 、(独) $A \sim D$ 、(伊) $A \sim D$ 、(仏) $A \sim D$ 、(日) $A \sim D$ それぞれの 授業科目を履修した場合であっても、8単位までを修了要件の単位として認める。
- ② 共通選択科目の実践演習は1学期1科目のみ履修することができる。
- ③ 他の研究領域開設科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の 許可を得て履修することができる。履修した授業科目の単位数のうち、4単位まで を修了単位として認める。
- ④ 専修免許を取得する場合は、※マークの付いた科目以外で24単位以上修得すること。
- ⑤ 学部開設授業科目は、研究上の必要から履修を希望する場合に、指導教員の許可を 得て聴講することができる。